



初秋の候、皆さま方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
今月の診療科別予定表を同封いたしますのでご参照ください。
今後とも、患者さまのご紹介をよろしくお願いいたします。



1. リハビリテーション科よりごあいさつ



リハビリテーション科 医長
ふじもと かずみ
藤本 和己

平素より大変お世話になり誠に有難うございます。回復期リハビリ病棟専従医の藤本和己と申します。

現在、三島名誉院長、福永常勤顧問と共に、常勤医師3名で病棟管理をさせていただいております。入棟される患者さまは、原疾患以外にも複数の基礎疾患や合併症がある場合も多く、スムーズにリハビリ加療を施行できるよう全身状態を安定させることが重要になります。当院は総合病院であるため、全身状態の管理に苦慮する時は各科の専門医と迅速に連携をとることが可能で、安心してリハビリ加療に専念していただくことができます。また、回復期リハビリテーション病棟はチーム医療の最たる部署で、医師、リハビリスタッフ、病棟スタッフ、ソーシャルワーカーなど多職種で常に情報を共有し、患者さまだけでなくそのご家族さまともコミュニケーションを図り、個々の患者さまの退院後の生活を想定したゴール設定し、方向性を統一して目標に向かってより良いリハビリテーションを提供できることを心がけております。

今後も地域の先生方としっかり連携を取りながら、患者さまのADL改善・QOL向上に尽力させていただきます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



チーム医療で
患者さま1人1人をケア！

スタッフ、患者さまとも
笑顔が絶えない病棟です♪



2. 西5病棟（回復期リハビリテーション病棟）のご紹介

回復期リハ病棟では看護師18名、介護福祉士9名が従事しています。私たち看護師・介護福祉士は、ADLの向上による寝たきり防止と在宅復帰を目標とし、リハビリで獲得した能力を病棟生活や退院後の日常生活に活かすことができるように患者さまと関わっています。また、患者さま・ご家族さまの不安をできるだけ取り除くことができるように、綿密なコミュニケーションを大切にしています。

患者さまの個性や生活パターンを知り、入院早期から在宅に近い環境調整をし、多職種が一丸となって退院に向けてサポートさせていただきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

西5病棟 科長補佐 かみの かおり
神野 佳保里



2019年 西5病棟夏祭りの様子

3. リハビリテーション室のご紹介

リハビリテーション室は理学療法士19名、作業療法士10名、言語聴覚士9名が在籍しています。回復期リハ病棟では脳梗塞や脳出血、くも膜下出血などの脳血管疾患や、大腿骨頸部骨折や脊椎圧迫骨折、THA・TKAなどの整形外科疾患、外科手術後や各種疾患治療後に生じた廃用症候群の患者さまを対象に、日祝日を含めた365日体制でリハビリを実施しております。当院では、ロボットスーツHALや神経筋再教育を目的とした電気刺激装置など、最新の機器を用いたリハビリも実施しています。また、リハ栄養にも注力しており運動量と栄養摂取量のバランスをモニターしながらリハビリを実施しております。

回復期リハ病棟に入院される患者さまは阪南市で約60%、泉南市で約18%、岬町で約15%と2市1町で約9割を占めています。今後も地域のみなさまとの連携をより一層深めながら、最良のリハビリを提供できるように努めて参りたいと思いますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



ようこそ
願います



ロボットスーツ
HAL

リハビリテーション室 主任 かやせ だいすけ
栢瀬 大輔



社会医療法人生長会 阪南市民病院 地域連携室

(直通) TEL 471-3020 FAX 471-3977

受付時間 午前8:45～午後6:00 ※土曜日は午後0:30までとなります